



仙台市立広瀬中学校

01 広中ってこんなところ

広瀬中学校は、東に青葉山、西には広大な農地が広がり、南に蕃山やサイカチ沼のある、緑と水の豊かな地域にあります。学校は愛子駅に隣接しており、利便性抜群です。学区は東西に長く、陸前落合駅・陸前白沢駅から電車通学している生徒も多くいます。今年度も30クラス・847名の生徒数を抱える、青葉区一の大規模校になりました。広中には季節部を除くと13の運動部と6つの文化部があり、部活動がとても盛んです。部活動の加入率は80%を超え、各種大会でも優秀な成績をおさめています。今年度は女子バレー部・剣道部・体操部が全国大会まで進みました。



校長

中村 晴美

NAKAMURA Harumi

PTA会長

福井 崇正

FUKUI Takamasa

Illustrated by 美術科 ほのか先生

02 -Pフェス2024共通テーマ-「お気に入りの〇〇」

広中PTAの選ぶお気に入りの〇〇、それはズバリ「新しくきれいになった広中グラウンド」です！

令和5年12月に校庭整備工事がスタートしました。当初は3ヶ月程で工事が終わる予定でしたが、天候に恵まれなかったことなどが影響して工期が延びに延び、令和6年5月ようやく全面が使用できるようになりました。これまでも野球とソフトボールが同時にプレーできる広いグラウンドは広中の誇る場所でしたが、整備工事によってグラウンド表面の凸凹が解消されて、ゴロゴロしていた小石はなくなり、水はけも改善され、とても使いやすくなった今、グラウンドはますます皆のお気に入りの場所になっています。



03 校章に込められた願い



広瀬中学校の校章は、柏の葉がモチーフです。校章の3枚の柏の葉はそれぞれ、『豊かな知性』『広い心』そして『たくましい身体』への期待を表しています。

また、校章の中の3つの実は、それぞれが真・善・美の追求を表しています。

柏には、やせた土地や乾燥に耐え、潮風に強く、紅葉後も落葉しないで翌春に新芽が芽吹くまで葉が落ちることがないという特性があります。

広中生もいつか柏のように強く立派になれるよう、柏色の制服に身を包み、毎日の勉強や部活に全力で取り組んでいます。



04 広中PTA、工事中！

アフターコロナの時代を迎え、共働き家庭増加などの時代の流れに対応していくために、広中PTAも様々な対応を迫られています。

PTA本部と運営委員会での協議により、次年度からはPTA活動の一部をボランティア制で運用することになりました。新しくなった広中グラウンドのように、皆に自慢したくなるようなPTAを目指し、広中PTAの工事は今日も続いています。



所在地 仙台市青葉区愛子中央1丁目9-1

ホームページ <https://sites.google.com/g.sendai-c.ed.jp/237-hirose-jh/>

創立 昭和22年4月1日

開校記念日 11月1日(仙台市と旧宮城町の合併に伴い制定)